

## 横浜市アマチュア無線非常通信協力会港南支部への入会のお誘い

横浜市アマチュア無線非常通信協力会は、日頃、趣味や技術研鑽等のために公共の資源である電波を利用させて頂いている一方、災害等で公共の通信手段が使えなくなった時には協力したい、との思いを持つアマチュア無線局が、行政と地域との情報連絡の分野で協力する目的で、横浜市との協定を結び、市内全区(18)にある支部から組織されていますボランティア団体です。また、港南支部でも独自に港南区役所との協定を結び、支部員132名が積極的に活動をしています。

これらの情報連絡で地域への貢献出来るのは、アマチュア無線を趣味とする我々のみが行えるものであり、誇りとも言えるものです。

### 港南支部の主な活動は

1. 地域防災拠点運営委員会(注)が実施する防災訓練に参加し、非常時の情報伝達の訓練を行っています。
2. 被災時の活動を円滑に行うため、地域防災拠点運営委員会に参加する事を含め地域との平時からのコミュニケーションを図っています

また、今後はアマチュア無線を使った活動だけではなく、地域防災拠点に常備されている発電機等の機器の整備、運用面さらに拠点活動全般への協力も行っていきたいと考えています。

なお、港南区役所内に基地局(本部)としてアマチュア無線局「区役所クラブ局」(JR1YWI)が設置されています。

### 注:地域防災拠点運営委員会

横浜市が市立の小中学校を、地域の皆様が避難、食料の提供、情報の提供を行う場所を地域防災拠点と定めています。その運営を行うため、地域の自治会等の協力を得て活動する地域の組織です。

港南支部では、今後の活動充実のため、また、港南区の防災力向上のため、支部員を募集しております。ぜひ、趣旨をご理解いただき、ご賛同頂けるアマチュア無線局の入会をお願いいたします。

なお、非常通信協力会港南支部では現在会費のお願いはしておりません。会員はあくまでボランティアであり、通信機材、経費、労力等は全て個人の負担ですが、会員各自ができる範囲で貢献していただくことを期待しています。

詳細をお知りになりたい方、ご入会いただける方はこのお手紙を持参しました港南支部員にお問い合わせ下さい。

後日、入会に必要な書類をお送りいたします。

2018年1月末  
横浜市アマチュア無線非常通信協力会港南支部  
支部長 佐野 和義(JA3CBS)  
電話/FAX:045-842-2656

添付:横浜市アマチュア無線非常通信協力会の紹介の紹介

## 横浜市アマチュア無線非常通信協力会の紹介

横浜市アマチュア無線非常通信協力会は、市内在住のアマチュア無線家が、大地震等の災害が発生した際、有線電話、携帯電話、行政の防災無線などの通信を補完する事を目的として、無線の操作を熟知しているアマチュア無線家の技術協力をもって行政及び地域の皆様の情報連絡に貢献するボランティア団体です。

1972年(昭和47年)に発足し、全区(18区)にアマチュア無線非常通信協力会支部を組織し、横浜市と協力体制に関する協定を結び現在に到っております。

横浜市アマチュア無線非常通信協力会港南支部では、港南区役所内に基地局としてアマチュア無線局「区役所クラブ局JR1YWI」を設置し、災害時には各地域防災拠点地域在住の支部員を配置し、港南区災害対策本部と各地域防災拠点間の通信を補完することを始め、各地域防災拠点の運営のお手伝いが出来ればと考えています。

又、港南支部では2005年港南区役所と「災害時に於ける協力体制に関する協定」を結んでおります。

港南支部員数	130名	2018年1月末現在
JR1YWI免許の周波数	145MHz帯、430MHz帯及び1, 200MHz帯 FM	

港南支部ではホームページで簡単なお案内をしております。  
ご覧になってみてください。

URL <http://www7.plala.or.jp/actssano/Kounan/>